

事業所名

児童発達支援センター ころも園

支援プログラム(個別療育)

作成日

2025年9月1日

サービス

児童発達支援

法人(事業所)理念		1.私たちは障がいのある人もない人も共に暮らしやすい優しい社会を創ります。 2.私たちは一人ひとりの人が豊かな人生を送れるようその人の立場に立って工夫し創造します。							
支援方針		安心・安全を提供し続け、本児が本来の能力を発揮できるようにする。							
営業時間		9 時	00 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	安心安全を確保した上で本人の資源(強み、好きなこと等)を増やせるようにサポートする。 自分で課題や遊びを選択し、決定して取り組めるようにサポートする。							
	運動・感覚	粗大運動を通し、ボディイメージを育てる。 微細運動は指を動かす、指のピンチ力、物を掴む力の調整をする。 普段の生活で、自分でできるようサポートする。							
	認知・行動	視覚的にわかるツールを用意する。 学習や活動内容を事前に知らせ、流れや終わりがわかるようにする。 自分で課題や遊びを選択し、決定して取り組めるようにサポートする。							
	言語 コミュニケーション	本児の興味関心を見逃さず、それに合うものを提案する。それによって、相手に伝わったという体験をしてもらう。 自分から拒否・要求、助けを求められるようにする。 各種文字・絵・写真等のコミュニケーション手段を選択・活用する。							
	人間関係 社会性	クールダウンの利用を自分から申し出られるようにサポートする。 集中できる課題を提案する。 学習(仮名、漢字、算数等)の習得・定着のための方略を提案する。							
家族支援		保護者の方と子育てに関する相談支援をその都度行っていきます。			移行支援		医療機関や地域資源(保育所、小学校等)と支援の方向性や支援内容を共有していきます。		
地域支援・地域連携		幼稚園や小学校・療育センター、家庭との連携を図り情報共有しながら本児の過ごしやすい環境を整えていきます。			職員の質の向上		定期的な内部研修の実施 外部研修への派遣 研修の立案・資料作り・講演の実施		
主な行事等		個別面談 避難消火訓練							